

科目名称	看護物理学	学年学期	単位数	時間数
		1 学年後期	1	30
担当教員	門田 成治	授業に関わる 実務経験	☐ 有 () ☒ 無	

【1】授業概要

物理学は近代科学の基礎をなす学問である。本科目は科学的・論理的な思考のセンスを養い、物理的取り扱いの重要性を知り、医療従事者としてその職務に対処できる知識と技術を修得する。

【2】学習目標

1. 日常の身近な物理現象や医療技術に応用されている物理的な考え方とその過程を理解する。
2. 看護技術と物理学の基礎(力学、流体力学、熱、振動、波動、電気・磁気、原子・放射線等)との関連を理解し活用できる。

【3】第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

- ☒ 1. 生活者としての人間の理解
- ☐ 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
- ☐ 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
- ☒ 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
- ☒ 5. 多職種との連携・協働
- ☐ 6. 地域医療の理解と生活の支援
- ☒ 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	物理学の基礎	講義
2	運動の法則	講義
3	運動量と等速円運動	講義
4	回転力と人体への応用	講義
5	仕事とエネルギー	講義
6	圧力と血圧	講義
7	流体力学	講義
8	温度と熱	講義
9	熱力学	講義
10	振動と波動	講義
11	光の性質	講義
12	電気の基礎	講義
13	磁気の基礎	講義
14	原子と放射線	講義
15	筆記試験・まとめ	

【5】評価方法

科目評価は、筆記試験、授業後の感想の内容等で総合的に評価する。

【6】教科書

前田昌信著「看護にいかす物理学」第3版 医学書院

【7】参考書

原康夫著「基礎物理学」第4版 学術図書出版社

James T. Shipman 著、勝守寛 監訳「シップマン自然科学入門 新物理学」増補改訂版 学術図書出版社

【8】受講生へのメッセージ

予習、復習をすること。質問を歓迎する。